



元気アップみのり

2014年(平成26年)
新年号

発行 NPO 法人元気アップみのり
住所 〒678-0052 兵庫県相生市大島町 3-4
電話 0791-22-1330 Fax 0791-22-1347

「元気アップ」で社会復帰の第一歩を

研修会通して他地域との絆深め



理事長
柳口昌保

あけましておめでとう、ございます。今年もみなさんにとってよい年でありますよう、お祈りいたします。

さて、特定非営利活動法人元気アップみのりが就労継続支援B型として出発してから、一年がこうようとしていました。この作業所が、障害者皆様の心の拠りどころとなり、社会復帰の第一歩となりますように願うものであります。

精神障害は、年齢、性別に関係なく、どんな人にも起こりうる病気であります。この病は人と人との交わりのなかで、お互いに支え合うことにより、回復してくるものではないかと思えます。

在宅治療に努めておられる方々を含め、より多くの方々が、この元気ア



「元気アップみのり」の役員が受け付け

ップみのりに参加していただくことにより、社会復帰が早まることを期待する次第です。

昨年12月、兵家連の中・西播磨地区精神保健福祉研修会を、元気アップみのりが中心となって開催いたしました。関西国際大学の木下先生、兵家連の本條会長をお迎えし、イギリスに学ぶ「これからの新しい家族支援のあり方」について話していただき、大変参考になりました。研修会を通して播州地区全域の家族会との絆を深めることが出来たのも大きな収穫でした。

この新しい一年も、元気アップみのりの力強い推進のために、みなさまのご支援とご協力をお願い申し上げます。



パワーポイントで講演する木下隆志先生



相生市総合福祉会館4階に集まった大勢の来場者

投稿



主人と私

大前香代子

無事、定年を迎え、これから第二の人生を夫婦で楽しもうとしていたのに、突然主人が脳梗塞で倒れ、言葉が不自由になり、動作も鈍く、あんなに元気でスポーツが好きだった主人が一瞬にして変わり、その現実を私自身が受け入れられず、二人でリハビリに通う悶々とした日が続いていました。

リハビリの先生から、生き甲斐を見つけるために「みのり会」のことを教えていただき入所させていただきました。以後、主人も私も心にゆとりができ、笑顔も出るようになってきました。作業所の皆様には感謝しております。

相生高校でパン販売 好評です!



昨年11月13日、相生高校玄関口ビーに元氣アップで作られた焼き立てパンが並べられ、多くの生徒が列を作って買い求めていました。パンは、20分ほどで完売となりました。今後月一回、同校で販売される予定です。



月2回、作業が終わった後、押し花作りに挑戦しています。先生の指導のもと、みなさん製作に余念がありません。それにしても真剣な表情ですね。

「給食サービス」が始まりました



昨年10月から給食サービスが始まりました。思わず、笑ってしまうくらい美味しいんですよ。



昨年11月、本町バザーで自慢のおでんを販売しました。けっこう楽しくやっています。

- ◆ これからの社会は、お金なしにしたい T・A
- ◆ お金を貯める。T・O
- ◆ 健康でいられますように・・・ F・K
- ◆ 何事にも真剣に取り組むこと、協力しあうこと。 S・T
- ◆ 物は所定の場所に置く。 J・F
- ◆ 子育てをがんばる。 E・M
- ◆ すべてのことに感謝して一年を送りたい。 T・M
- ◆ 健康に気をつけ、一日一日を過ごそうと思います。 S・Y
- ◆ 昨年は他の人に迷惑や心配をかけたので、今年はそのようなことのないようにしたい。 M・Y

午年の抱負 目標

通所メンバーに今年の抱負、目標を出してもらいました。実現させたいですね。